

心臓外科を受診している患者さんへ

当科では、下記の研究を実施しています。この研究は、愛知医科大学医学部倫理委員会において、ヘルシンキ宣言の趣旨に添い、人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針等を遵守し、医の倫理に基づいて実施されることが審査され認められた研究です。

今回の研究は、対象となる患者さん一人ずつから直接同意を得て行う研究ではなく、研究内容の情報を公開し、研究対象者となることを拒否できる機会を与えることが求められているものです。もし、この研究に関するお問い合わせなどありましたら、以下の「問い合わせ先」までご連絡ください。

記

研究課題名	急性冠症候群に対する冠動脈バイパス手術に関する後ろ向き研究
研究機関名及び 研究機関の長 (試料・情報の管理 責任者)	愛知医科大学病院 病院長 道勇学
研究責任者	外科学講座 (心臓外科) 講師 杉山佳代
試料・情報の利用目的 及び利用方法	<p>[利用目的]</p> <p>当院で冠動脈バイパス術を受ける患者さんの中で、急性冠症候群という病態のために緊急に冠動脈バイパス術を必要とする患者さんの適切な治療方針を調査することを目的としています。</p> <p>[対象となる患者さん]</p> <p>2015年8月1日から2023年3月1日までに冠動脈狭窄や閉塞などの冠動脈病変と診断され、心臓外科で冠動脈バイパス術を受けた患者さん</p> <p>[研究期間]</p> <p>研究実施承認日～2023年12月31日</p> <p>[利用方法]</p> <p>上記の患者さんについて、術前のカルテの記録や画像データなどをもとに、実際の治療成績を検討します。各患者さんの観察期間は術後1年間とします。研究の方法に関する資料は入手又は閲覧できます。希望する場合、下記連絡先までご連絡ください。</p> <p>[外部提供先及び提供方法 [記録媒体, 送付方法]]</p> <p>なし</p>
利用又は提供する試料・情報の項目	情報: カルテ、血液検査結果、胸部エックス線写真画像、心電図検査、心臓超音波検査、心臓カテーテル検査画像、胸部 CT 画像等
試料・情報の提供を行う機関の名称及びその長の氏名	非該当
提供する試料・情報の取得の方法	非該当
提供する試料・情報を用いる研究に係る	非該当

研究機関名・研究責任者名	
利用する者の範囲	非該当
試料・情報の利用又は提供を希望しない場合	本研究への試料・情報の利用又は提供を希望しない方は、2023年11月30日までに下記問い合わせ先まで郵送、電話等で申し出てください。
問い合わせ先	愛知医科大学 外科学講座 (心臓外科) 担当者：(職名) 講師 (氏名) 杉山 佳代 〒480-1195 愛知県長久手市岩作雁又1番地1 電話 0561-62-3311 (内線 22140)